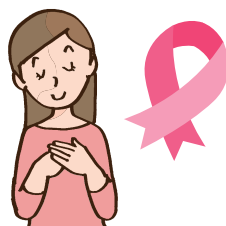


がん検診

女性のがん検診無料クーポン券を発行

●問い合わせ 役場健康保険課 健康推進係(町子育て・健診センター内) ☎096(294)1075



- 乳がん・子宮頸がん検診無料クーポン券**対象者に送付しています。利用できるのは、町の集団健診が個別検診です。受診方法や申込方法は同封の文書にも記載していますが、不明点はお問い合わせください。
- 乳がん検診無料クーポン券**対象者
昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生まれ的女性
 - 子宮頸がん検診無料クーポン券**対象者
平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ的女性
 - 検診料金**
対象者は無料で検査を受けることができます。
 - ※クーポン券を使用すると：
乳がん検診約8,030円、子宮頸がん検診約6,820円が無料になります。
 - クーポン券使用期限**
この機会にぜひ受診しましょう！
令和8年2月28日(土)

募集

防犯カメラ設置希望事業者を募集

●申し込み・問い合わせ 大津地区防犯協会連合会(大津警察署内) ☎096(294)0110
役場防災交通課 交通防犯係 ☎096(285)5006

- 大津地区防犯協会連合会**では、地域での防犯活動を支援し、犯罪の起きにくい社会づくりを実現するため、防犯カメラの設置を希望する団体・事業者を募集しています。
- ※今年度は10団体募集しますので、ぜひお申し込みください。
- ※今年度から補助内容の一部を変更しました。詳しくは町ホームページ、窓口までお問い合わせください。
- 対象者** 町内の事業者、自治会など
 - 申込期限** 8月29日(金)
 - 申込方法** 申込用紙を提出
※申込用紙は窓口で配布、または町ホームページからダウンロードできます。
 - 補助内容など**
 - ・設置補助費用
 - ・設置台数により上限額が異なります
 - ・団体負担費用
 - ・維持管理費(電気代など)
 - 許可条件**
 - ・公道などを撮影するものであること
 - ・私有財産・公有財産管理を目的としないこと
 - ・設置場所の所有者と区長の同意を得ていること など
- ※応募が多数の場合は、防犯協会連合会と町で協議の上、設置団体を決定します。
- 町ホームページはこちら▼

免許返納

高齢者の運転免許証の自主返納を支援

●申し込み・問い合わせ 役場防災交通課 交通防犯係 ☎096(285)5006

- 町**では、高齢者による交通事故の防止を目的に、昨年7月から、運転免許証を自主返納した人へ支援を行っています。
- 支援内容(いずれも1回限り)**
 - ・運転経歴証明書の交付手数料補助 1,150円を交付。
 - ※令和7年3月23日以前に交付を受けた場合は、1,100円です。(交付手数料の改定に伴うもの)
 - ※運転経歴情報のマイナンバーカード記録手数料補助は900円です。
 - ・県内ほとんどのタクシーで利用できるタクシー利用券10,000円分を交付。
 - ・バスICカード5,000円分(保証料500円を含む)を交付。
 - 対象者**
 - ・運転免許証の自主返納日に町に住民票がある満年齢65歳以上の人。
 - ・平成31年4月1日以降に自主返納し、運転免許取消通知書か運転経歴証明書^{しやうめいこうえもん}の交付を受けていること。
 - ・町税を滞納していないこと。
 - 申請方法**
窓口へ申請。詳しくは、町ホームページかお問い合わせください。
- 町ホームページはこちら▼

町の伝統、次世代へ

保存会と梅の造花を作成体験

大津小学校ではクラブ活動の一環として、町の無形民俗文化財「梅の造花」づくりを体験しています。講師は肥後大津民芸造花保存会の皆さんで、4～6年生の児童24人を対象に全8回にわたり、づくり方を教えています。小学校での製作体験は約25年ぶりです。7月15日は、花粉まで再現した「花芯」づくりと花びらにカーブをつける作業で、梅の花を形作る前の大切な工程を体験しました。子どもたちは細かな作業に苦戦しながらも、笑顔で作業に励んでいました。



真剣な表情で梅の造花を作成する児童と作業を見守る講師

熱中症防止のために施設を開放

トヨタ自動車、HIヒロセと指定施設の協定を締結

熱中症による健康被害を防止するため、トヨタ自動車大津店(引水)、HIヒロセスーパーコンボ大津店(室)と町でクーリングシェルター指定の協定を締結しました。熱中症特別警戒アラート発表時以外にも暑さを避ける休憩所として施設を開放していただきます。町では7月24日現在、民間施設8カ所、郵便局10カ所(簡易郵便局含む)、公共施設7カ所の合計25カ所を指定しています。詳細は7ページをご覧ください。



左から金田町長、トヨタ自動車河久保真勇^{かひくまさひろ}店長、HIヒロセ志賀俊介^{しかしんすけ}店長、内田副町長

大津町の魅力を改めて見直す

地域おこし協力隊がゲストとトークイベントを開催

6月29日、町の地域おこし協力隊が昨年度の活動報告と、大津町に関わるゲストを迎えて町の魅力について語るトークイベントを開催しました。協力隊の藤さんは、町のインスタグラム運用やメディアへの情報発信、町の無形民俗文化財「梅の造花」のリーフレット作成、不知火光右衛門の生誕200周年記念イベントなど実施したことを報告しました。

ゲストのマリンバ奏者「いきなり^だ打ンゴ」の二人は、地元の大津町でマリンバはもちろん、さまざまな楽器奏者との共演の機会をつくりたいとお話しされ、大津町出身で御船町の協力隊である坂本新太郎^{さかもとしんたろう}さん、まちづくりのデザイナー吉海雄大^{よしかいゆうた}さんは、大津町の住みやすさや町民主体の活発な活動が町の特徴になっていると語りました。

約40人の参加者からも多くの質問が飛び交い、町の魅力を改めて見直す時間になりました。



マリンバ演奏やゲストや参加者とのクロストークも開催



左から、マリンバ奏者のHIROKAさん、木村さん、進行の迫田^{さこた}さん、協力隊の藤さん、トークゲストの坂本さん、吉海さん



親子が安心して聞けるよう、遊べるスペースを確保したモニター参加室も設置